

〔様式2〕 令和2年度 第2学年「北区基礎・基本の定着度調査」(北区教育委員会)結果の内容別・観点別の分析
東京都北区立滝野川もみじ小学校

国 語		
内容別結果の分析	観点別結果の分析	内容・観点のクロス分析
<ul style="list-style-type: none"> 総合で正答率が区の平均正答率よりも上回りました。特に「話を聞き取る」「話を聞いてわかったことを発表する」が高くなりました。 「説明文を読みとる」は平均よりやや下回りました。 	<ul style="list-style-type: none"> 「関心・意欲・態度」「話す・聞く能力」「書く能力」「読む能力」「言語についての知識・理解・技能」はどれも区平均正答率を上回っています。特に「話す・聞く能力」と「書く能力」は大きく上回っています。 「読む能力」はやや上回っています。 	<ul style="list-style-type: none"> どの観点でも区平均を上回っています。特に「話す・聞く」力は学年相当に身に付いています。 「説明文の読み取り」「大事なことを聞き取る」問題については他に比べると、ポイントが低くなっています。このことから、説明文では接続詞や指示語に気を付けて読むことが必要です。
算 数		
内容別結果の分析	観点別結果の分析	内容・観点のクロス分析
<ul style="list-style-type: none"> 「120までの数」「時計」「長さ・かさ」「形」は区平均より上回っています。特に「形」は大きく上回っています。 「足し算」「引き算」「3つの数の計算」は区平均よりやや下回っています。 	<ul style="list-style-type: none"> 「数学的な考え方」が区平均をやや下回っています。 「関心・意欲・態度」「数量や図形についての技能」「知識・理解」は区平均を上回っています。 	<ul style="list-style-type: none"> 「数学的な考え方」が下回っていることから、文章を読んで立式する力を付ける必要があります。 「数と計算」が区平均をわずかに上回っていることから、計算力が確実に身に付くようにする必要があります。

〔様式2〕 令和2年度 第3学年「北区基礎・基本の定着度調査」(北区教育委員会)結果の内容別・観点別の分析

国 語		
内容別結果の分析	観点別結果の分析	内容・観点のクロス分析
<ul style="list-style-type: none"> 8項目中、7項目で区平均正答率を下回っています。特に身の回りのものについての説明する問題においては大きく下回っています。 物語、説明文の読み取りに関する問題においては、区平均を下回っています。 	<ul style="list-style-type: none"> 4領域中、3領域で区平均正答率を下回っています。 「話すこと・聞くこと」に関する領域において、「書くこと」に関する領域においてと、「読むこと」に関する領域は、下回っています。 	<ul style="list-style-type: none"> 全体的に、区平均正答率をやや下回っています。 基礎的な問題と活用ともに下回っています。 物語、説明文ともに読むことに課題がありました。
算 数		
内容別結果の分析	観点別結果の分析	内容・観点のクロス分析
<ul style="list-style-type: none"> 三角形と四角形が目標値をわずかに下回りました。 「1万までの数・分数」、「たし算・ひき算」は目標値を少し上回りました。 	<ul style="list-style-type: none"> どの観点も目標値を上回りました。特に数学的な考え方は大きく上回りました。特に、数量や図形についての技能、知識・理解はそれぞれ大きく上回りました。 	<ul style="list-style-type: none"> 「三角形と四角形」の内容の直角三角形の理解、弁別が定着していないことが分かりました。 「たし算・ひき算」の内容の加法の結合法則の正答率が目標値を下回りました。

〔様式2〕

令和2年度 第4学年「北区基礎・基本の定着度調査」(北区教育委員会)結果の内容別・観点別の分析

国 語		
内容別結果の分析	観点別結果の分析	内容・観点のクロス分析
<p>・総合で区の平均正答率よりやや下回っています。「話し合いの内容を聞き取る」「漢字を書く」「説明文を読む」は平均正答率とほぼ同じです。「漢字を読む」「言葉の学習」「物語の内容を読み取る」「インタビューをしようかいる」「作文」は下回り、内容によって差があります。</p>	<p>・どの観点も区の平均正答率より下回っています。特に「書く能力」、「関心・意欲・態度」、「言語についての知識・理解・技能」はやや下回りました。</p>	<p>・国語辞典の使い方やローマ字の読み、指定された文字数で題意にのっとった作文を書くことが定着していません。</p>
算 数		
内容別結果の分析	観点別結果の分析	内容・観点のクロス分析
<p>・総合で区の平均正答率より大きく下回っています。特に「わり算」「長さ・重さ」「円と球・三角形」の作図が大きく下回っています。「時刻と時間」はほぼ区の平均の正答率と同じだった。</p>	<p>・どの観点も区の平均正答率より下回っています。特に「数学的な考え方」は大きく下回りました。</p>	<p>「時刻や時間」など、日常使う内容の定着率は高いが、学習頻度の少ない内容や、文章を読んで立式する活用問題は定着率が低い傾向にあります。</p>
理 科		
内容別結果の分析	観点別結果の分析	内容・観点のクロス分析
<p>・総合で区の平均正答率よりも下回っています。特に「植物の育ち方」「身近な自然の観察」「こん虫の体のつくり」は大きく下回っています。「物の重さ」は少し上回っています。</p>	<p>・どの観点も区の平均正答率より下回っています。特に「観察・実験の技能」は大幅に下回っています。その他、グラフを読み取ったり、文章を読んで考えたりする活用問題の正答率が低いです。</p>	<p>・「物の重さ」など、日常生活かかわる内容の正答率は低いです。こん虫の定義、完全変体、不完全変体の定義などの内容も、正答率が低いです。</p>

[様式2]

令和2年度 第5学年「北区基礎・基本の定着度調査」(北区教育委員会)結果の内容別・観点別の分析

国 語		
内容別結果の分析	観点別結果の分析	内容・観点のクロス分析
<ul style="list-style-type: none"> 8項目中、5項目で区平均正答率を下回っています。特に大きく下回っているのが、「物語・説明文の内容を読み取る」の項目です。 「漢字を書く」では区平均を上回っていますが、「漢字を読む」では、下回っています。 	<ul style="list-style-type: none"> 「書くこと」の領域において、区平均より少し上回っています。 「読むこと」の領域だけが、区平均をやや下回っています。 	<ul style="list-style-type: none"> 教科全体として、区平均よりわずかに下回りました。「漢字を読む」「言葉の学習」の項目の落ち込みが、読む能力に影響していると思われる。
社 会		
内容別結果の分析	観点別結果の分析	内容・観点のクロス分析
<ul style="list-style-type: none"> 「地域の発展に尽くした人々」の項目においては、大きく上回っていますが、「安全な暮らし・火事」「安全な暮らし・交通事故や事件」「暮らしを支える水」の3項目においては、区平均を下回っています。 	<ul style="list-style-type: none"> 「社会的事象についての知識・理解」において、区平均を下回っています。 	<ul style="list-style-type: none"> 教科全体として、区平均より少し上回っているものの、4年生1学期履修の内容において、区平均を下回っています。
算 数		
内容別結果の分析	観点別結果の分析	内容・観点のクロス分析
<ul style="list-style-type: none"> 「億と兆・概数の表し方」「小数」「面積」「計算の決まり・変わり方調べ」の項目において、区平均正答率をやや下回っています。 	<ul style="list-style-type: none"> 「数量や図形についての技能」「数量や図形についての知識・理解」において、区平均正答率をやや下回っています。 	<ul style="list-style-type: none"> 教科全体としても、区平均正答率を下回っており、基礎的内容についての定着ができていないと捉えられます。
理 科		
内容別結果の分析	観点別結果の分析	内容・観点のクロス分析
<ul style="list-style-type: none"> 11項目中3つの項目において、区平均正答率をやや下回っています。 	<ul style="list-style-type: none"> 領域別正答率、観点別正答率共に、全ての項目で区平均正答率を上回りました。 	<ul style="list-style-type: none"> 平均正答率を上回っていたものの、正答率が50%台、60%台のものが半数を超え、「自然事象への関心・意欲・態度」においては、それよりも低くなりました。

〔様式2〕

令和2年度 第6学年「北区基礎・基本の定着度調査」(北区教育委員会)結果の内容別・観点別の分析

国 語		
内容別結果の分析	観点別結果の分析	内容・観点のクロス分析
<p>・8項目中、3項目において区平均を上回っています。ポイントの多い順に「ポスターを作る」、「説明文の読み取り」、「漢字を読む」内容が高くなっています。4項目において区平均を下回りました。得点が低い順に、「漢字を書く」、「作文」、「物語の読み取り」、「言葉の学習」となりました。</p> <p>・「話し合いの内容の聞き取り」は区平均と同じでした。</p>	<p>・5つの観点の内、4観点において区平均を下回っています。「言語についての知識・理解・技能」「書く能力」、「関心・意欲・態度」、「話す・聞く能力」が下回っています。</p> <p>・「読む能力」は、区平均と同じでした。</p>	<p>・「漢字を読む」で区平均を+3.6ポイント上回った反面、「漢字を書く」では、正答率が低いです。「説明文の読み取り」で区平均を上回った反面、「物語の読み取り」では、下回っています。</p> <p>・目的に応じてポスターの文章を50字以内で書き直す「ポスターを作る」においては、区平均を上回った反面、指定された141字～200字で提案文を書く「作文」では、下回り、問題文に対する読み取りに差があります。</p>
社 会		
内容別結果の分析	観点別結果の分析	内容・観点のクロス分析
<p>・全9項目のうち、7項目において区平均を上回っています。「日本の農業と水産業」「世界の中の国土」が区平均を大きく上回っています。</p> <p>・「私たちの生活と情報」「わたしたちの生活と環境」の2項目においては、区平均を下回りました。</p>	<p>・全ての観点においてわずかに区平均を上回りました。「観察・資料の活用」の技能」、その他の3観点では、区平均と同程度でした。</p>	<p>・後半の設問において、選択問題にもかかわらず無回答の者が1割以上います。単純に知識を問うのではなく、多くの情報から必要な情報を取り上げるのに時間が掛かり、後半で時間不足となったことも考えられます。</p>
算 数		
内容別結果の分析	観点別結果の分析	内容・観点のクロス分析
<p>・全10項目のうち、4項目においては区平均と同程度でした。</p> <p>・4項目「分数の計算」、「面積と体積」「百分率とグラフ」「合同・立体」で区平均を下回っています。</p> <p>・区平均を上回ったのは、「分数と小数」「図形の角・円周」です。</p>	<p>・「算数への関心・意欲・態度」と「数量や図形についての技能」において、区平均をそれぞれわずかに下回っています。「関心・意欲・態度」は、他教科と比べてやや低くなっています。</p> <p>・「数学的な考え方」では、区平均をやや上回っています。</p>	<p>・設問ごとに見ていくと、計算能力の未定着です。小数の割り算や、分数の足し・引き算でも不正解があります。式から場面を考える問題、場面から立式する問題、数直線の正しい書き方に関する問題など、計算が関わらない問題では、正答しています。</p>
理 科		
内容別結果の分析	観点別結果の分析	内容・観点のクロス分析
<p>・全10項目うち、区平均を下回ったのは1項目で「魚のたんじょう」が少し下回っています。</p> <p>・区平均を上回ったのは、10項目中9項目。特に、以下の4項目、「電流の働き」「花のつくりと実」「天気の変化」「ふりこのきまり」においては、区平均を大きく上回っています。</p>	<p>・全ての観点において区平均を上回りました。</p>	<p>・設問ごとに見ると、得点の低い設問は、ほぼ全て生物分野でした。その中でも、継続的・連続的な変化を問う問題において正答率が低い傾向がありました。</p>